

欧州で権威のある「EISA アワード」を7部門で受賞

ソニーのレンズ交換式デジタル一眼カメラ『α9』と『α6500』、デジタルスチルカメラ サイバーショット®『RX100 V』、『RX10 III』、35mmフルサイズ対応 α™[Eマウント]用交換レンズ『FE 100mm F2.8 STF GM OSS』、『FE 70-200mm F2.8 GM OSS』、4K液晶テレビ ブラビア®『KD-65ZD9』が、欧州で権威のある「EISA アワード 2017-2018」の各賞を受賞しました。『α9』が受賞した「EISA CAMERA 2017-2018」は、対象となる製品の中から最も優れているカメラに授与される賞として今回新たに設置されました。

受賞部門および対象商品、受賞理由は以下の通りです。

EISA について (EISA オフィシャルホームページ: www.eisa.eu/)

EISA (European Imaging and Sound Association) は、欧州 19 カ国の主なカメラ雑誌やモバイル機器、オーディオ、ビデオなどの専門誌約 50 誌が加盟している組織です。今回ソニーが受賞したのは、同団体に加盟する各誌の編集者やテクニカルエディターにより部門ごとに決定される賞で、過去 1 年間に欧州で発売された各製品群の中から優れた製品に贈られます。

EISA CAMERA 2017-2018

受賞商品: レンズ交換式デジタル一眼カメラ『α9』

受賞理由: 革新的な高速画像処理システムで、被写体の俊敏な動きなど今まで捉えきれなかった瞬間を高速で捉え続ける本機は、従来のデジタル一眼レフカメラを凌駕する画期的なミラーレスカメラであると、高く評価されました。

有効約 2420 万画素フルサイズ積層型 CMOS イメージセンサー Exmor RS™を搭載する本機は、AF/AE 追従 20 コマ/秒^{*1}のブラックアウトフリー連続^{*2}撮影機能や、画像領域の約 93%をカバーする 693 点の全面位相差センサー、無音・無振動の最高 1/32000 秒^{*3}の電子式アンチディストーションシャッターなどを、小型・軽量ボディに凝縮しています。また、静止画・動画ともに有効な最高 5.0 段^{*4}のボディ内 5 軸手ブレ補正機構や、画素加算のない全画素読み出しによる高解像 4K (QFHD: 3840×2160) 動画^{*5}^{*6} 記録性能も搭載しています。

商品サイト: 『α9』



EISA PROSUMER COMPACT SYSTEM CAMERA 2017-2018

受賞商品: レンズ交換式デジタル一眼カメラ『α6500』

受賞理由: 高性能 AF と光学式 5 軸手ブレ補正機能を小型ボディに凝縮した本機は、オールラウンドで活躍するミラーレス一眼カメラとして、高画質性能・動画機能・操作性などを高いレベルで実現している点が高く評価されました。

本機は、425 点全面位相差検出 AF センサーと 169 点のコントラスト検出 AF センサーを画面のほぼ全域に配置し、広範囲・高密度に測距点を配置することで、被写体をより高精度に捉えます。さらに、タッチパネルによる直感的で即時性の高いフォーカス操作を実現。また、手ブレ補正機能をボディに内蔵したことで、手ブレ補正



非搭載の E マウントレンズはもちろん、マウントアダプターを介して使用する A マウントレンズ^{**7} 装着時でも手ブレを補正します。最高 11 コマ/秒(連続撮影モード「Hi+」時)の高速連写性能も、受賞理由のひとつにあげられています。

商品サイト: 『α 6500』

EISA COMPACT CAMERA 2017-2018

受賞商品: デジタルスチルカメラ サイバーショット 『RX100 V』

受賞理由: 大型(1.0 型) CMOS イメージセンサーを搭載する本機は、ポケットに収まる小型サイズながら、0.05 秒^{**4} の高速 AF と AF/AE 追従最高 24 コマ/秒の高速連写性能を実現するプレミアムコンパクトカメラとして総合的に評価されました。

画像処理エンジン BIONZ X™ とそれをサポートする新開発フロントエンド LSI は、画像処理の高速化にも貢献。最高 24 コマ/秒の AF/AE 追従高速連写時でも大容量画像データを高速に処理します。最高 960fps のスーパースローモーション機能^{**8} や高解像 4K (QFHD: 3840×2160) 動画記録性能^{**5**6} に加えて、明るく見やすい収納式有機 EL ファインダーも搭載。街中でのスナップ写真や一瞬の表情を切り取るポートレートの撮影などの幅広いシーンにおいて、狙った被写体の一瞬の動きを高精度に捉える点が高く評価されています。



商品サイト: 『RX100 V』

EISA SUPERZOOM CAMERA 2017-2018

受賞商品: デジタルスチルカメラ サイバーショット 『RX10 III』

受賞理由: 大型(1.0 型) CMOS イメージセンサーを搭載する本機は、光学 25 倍 ZEISS® バリオ・ゾナー T* 24-600mm^{**9} F2.4-4 大口径・高倍率ズームレンズを備え、自然や野生動物など広角から超望遠まで幅広いシーンの高画質撮影を 1 台で実現する点が高く評価されました。計 8 枚の ED ガラス等を使用した新開発のレンズに加えて、ソニー独自の光学式手ブレ補正機能も採用し、ズーム全域で高コントラストかつシャープな画質を実現します。さらにシャッター音を消せるサイレント撮影が可能のため、コンサートや野生動物の撮影時でも、ありのままの姿の撮影を楽しめます。

最高 960fps のスーパースローモーション機能^{**8} や高解像 4K (QFHD: 3840×2160) 動画記録^{**5**6} にも対応するなど、プロの映像制作のニーズにも応えている点も受賞理由のひとつにあげられています。



商品サイト: 『RX10 III』

EISA COMPACT SYSTEM CAMERA LENS 2017-2018

受賞商品: 35mm フルサイズ対応 α [E マウント] 用交換レンズ
『FE 100mm F2.8 STF GM OSS』

受賞理由: プレミアムレンズシリーズの G マスター™ として、高い解像性能はもちろん、STF レンズならではの印象的なぼけ描写にもこだわり、花、ポートレートやファッション、ウェディングの撮影などに適した中望遠単焦点レンズであると、高く評価されました。静止画・動画を問わず、静粛で高速・高精度なピント合わせをするダイレクトドライブ SSM を搭載するほか、マクロ切り替えリングによる近接撮影(最短撮影距離 0.57m、最大撮影倍率 0.25 倍)も可能です。また、レンズ内蔵の光学式手ブレ補正機構により、暗所での



撮影でもブレを最小化するなど、G マスター™のコンセプトを高い基準で保持していると評価されています。

商品サイト: 『FE 100mm F2.8 STF GM OSS』

EISA PROFESSIONAL COMPACT SYSTEM CAMERA LENS 2017-2018

受賞商品: 35mm フルサイズ対応 α [E マウント]用交換レンズ

『FE 70-200mm F2.8 GM OSS』

受賞理由:開放 F 値 2.8 で 70mm から 200mm の使用頻度の高いズーム域をカバーする望遠ズームレンズで、スポーツやアクション、自然風景やポートレート撮影にも適していると評価されました。最先端の光学技術を投入し、優れた描写性能だけでなく AF、手ブレ補正など F2.8 望遠ズームに求められる機能を高いレベルで実現。諸収差の補正により、絞り開放時でも画面の隅々まで高解像でシャープに描写します。加えて、近接撮影での解像力を向上するフローティング(近距離収差補正)機構を採用し、最短撮影距離 0.96m、最大撮影倍率 0.25 倍を実現しています。11 枚羽根による電磁絞りも、自然で美しいぼけ表現に貢献。『 α 9』との組み合わせでさらに発揮される高い AF 性能や、防塵・防滴*¹⁰にも配慮して設計された点も評価されています。



商品サイト: 『FE 70-200mm F2.8 GM OSS』

EISA HOME THEATRE TV 2017-2018

受賞商品: 4K 液晶テレビ ブラビア 『KD-65ZD9』

受賞理由:ソニー独自の画質技術と長年培ってきた映像のノウハウを駆使し、昨今、映像業界で注目されている HDR(ハイダイナミックレンジ)コンテンツの魅力をお客様にお届けするモデルとして、高く評価されました。液晶パネル背面に高密度に敷き詰めた多数の LED を一つ一つ独立して駆動させるバックライト技術 Backlight Master Drive™(バックライト マスタードライブ)を搭載。また、最新の画質技術を持つ 4K 高画質プロセッサ X1™ Extreme(エクストワン エクストリーム)を搭載。X1 Extreme は、従来比約 1.4 倍の画像処理速度を持ち、さまざまな映像を HDR 相当にアップコンバートする「HDR リマスター」などにより、これまでにない高輝度、高コントラストを実現しました。鮮烈な光の輝きや引き締まった深い黒が緻密に表現され、あたかも目の前に存在するようなリアリティを表現します。



商品サイト: 『KJ-65Z9D』(※国内モデル)

※:『KD-65ZD9』は欧州市場向けモデル。日本市場では 『KJ-65Z9D』が同クラスのモデルとして販売されています。

※1: 連続撮影モード「Hi」時。装着レンズによってソフトウェアのアップデートが必要になる場合があります。

互換情報詳細については、サポートサイトをご覧ください。

※2: 電子シャッター使用時。

※3: M と S モード設定時のみ。

※4: CIPA ガイドライン準拠。

※5: XAVC S 記録方式での動画撮影時は、Class 10 以上の SDHC/SDXC カードが必要です。

100Mbps 記録時には UHS-I(U3)の SDHC/SDXC カードが必要です。

※6: 連続撮影時間は約 5 分です。撮影時間は撮影環境によって変わる可能性があります。

※7: 一部のレンズでは3軸(ピッチ/ヨー/ロール)で補正を行います。

※8: 音声は記録できません。Class10以上のSDHC/SDXCカードが必要です。

※9: 35mm判換算。

※10: 防塵防滴に配慮した構造となっていますが、ホコリや水滴の侵入を完全に防ぐものではありません。

※: α 、Gマスター、サイバーショット、Exmor、ブラビアは、ソニー株式会社の商標です。

※: その他記載されている会社および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※報道関係からのお問い合わせ先: ソニー(株)広報・CSR部 TEL 03-6748-2200